

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は2022年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により行う。

2 練習について

主競技場及び室内練習場（ウッドストレート）を利用し「練習会場使用上の注意事項」に基づき練習することができる。前日の練習は13時から17時まで、競技会当日の主競技場は8時から10時までとし、室内練習場の終了は17時とする。なお、可能な限り、競技中でも主競技場の空きスペースを利用できるようにする。係員の指示に従うこと。

3 招集について

① 選手招集所について

（ア）競技場第1ゲート（100mフィニッシュライン側）外側に設ける。

（イ）フィールド種目も招集所で点呼を受けること。

② プログラム記載の招集開始時刻までに招集場所に集合すること。招集開始時刻より点呼を開始する。招集完了時刻に遅れた選手は、その競技種目に出場できない。その時、競技者本人がアスリートビブス・スパイク・衣類等の確認を受けること。

（ア）トラック種目

組	招集開始	招集完了
◇ 1組～3組	競技開始25分前	競技開始15分前
◇ 4組～6組	競技開始15分前	競技開始時刻
◇ 7組～8組	競技開始時刻	競技開始15分後

（イ）フィールド種目

種目	招集開始	招集完了
3種目全て	40分前	30分前

③ 招集所から競技場所への移動は、係員の指示に従うこと。

④ 棄権をする場合は、招集開始時刻までに「欠場届」に必要事項を記入し、招集所に提出すること。

⑤ 助力とみなされる機器等は競技場内に持ち込むことはできない。

4 アスリートビブスについて

受付時に配布するアスリートビブスをそのままの形でユニフォームの胸部と背部に着けること。ただし、跳躍種目に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でもよい。

5 競技について

- ① トラック種目のうち、100m, 200m, 100mH, 110mH は第1レースと第2レースの2本のレースに参加する選手がいる。
- ② フィールド種目は、助走路の外側にマーカーを置くことができる。マーカーは各自で用意したものを使用する。

6 その他

- ① 競技中や練習中に発生した傷害については、応急処置のみ主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- ② 規制区画への立ち入りは選手・役員及び補助員のみとする。
- ③ 競技運営に関する指示について、各係の指示に必ず従うこととする。
- ④ メインスタンドでの立ち見及びテント設営は禁止する。
- ⑤ 競技場の開門時間は、前日は13:00、当日は8:00とする。
- ⑥ 芝生スタンドのテント設営も禁止とする。
- ⑦ 富士北麓公園大駐車場の開門時刻は、当日7:00とする。
- ⑧ 助力についても、競技規則に則る。助言、映像機器の視聴等は認めるが、競技区域近くのスタンドに設けたコーチングエリアのみとする。
- ⑨ 撮影対象が競技会趣旨と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めることがある。内容によっては退場を求めることがある。
- ⑩ 貴重品の管理は各自で行い、不審者等の疑いがある場合は、早急に大会本部に連絡する。
- ⑪ 報道等で撮影を行う場合は、必ず事前に受付をして、主催者が用意したビブスを着用する。
- ⑫ 観戦をしている中で、競技運営に重大な支障をきたしたり、他の観戦者に多大な迷惑を掛けしていると判断した場合は退場を求める。
- ⑬ 各自のゴミは必ず持ち帰り、公園内を汚さないこと。
- ⑭ 山梨陸協のコロナウイルス感染防止対策マニュアル(別添)に、同意し実行すること。